中国による「南京大虐殺」「従軍慰安婦」のユネスコ記憶遺産登録申請は暴挙だ!!デモ

～今こそ、日本の誇りを取り戻そう！～

開催の主旨

今年３月、中国政府が「南京大虐殺」や「従軍慰安婦」に関する資料を国連教育科学文化機関（ユネスコ）の「記憶遺産」に登録申請しました。申請の可否は、戦後 70 年の節目の年である 2015 年（平成 27 年）の夏頃に決定するとみられます。

「南京大虐殺」や「従軍慰安婦の強制連行」は、歴史の捏造にほかなりません。“ 虚構 ” の歴史が “事実”として後世に伝えられたならば、わが国は未来永劫、汚名を着せられることになってしまいます。

私たちは、歴史認識をめぐる日本の名誉を回復するために、中国によるユネスコ記憶遺産への登録申請は暴挙であることを訴えるデモ行進を実施致します。

7月26日（土）

集合時間：15：15（プログラムスタート 15:30～）**※集会はありません**

集合場所：日比谷公会堂前「これの木広場」（東京都千代田区日比谷公園 1-3）

スケジュール

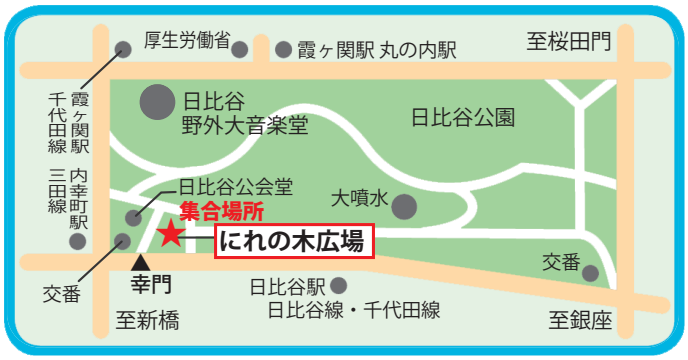
15:30 釈量子党首より挨拶

15:40 デモ出発

日比谷公園（中幸門）出発 → 内幸町 → 銀座 → 東京駅前 → 常盤橋公園（流れ解散）

参加にあたってのお願い

- 熱中症予防のため、飲み物等をあらかじめご準備ください。
- 「国旗」（日本）をお持ちの方はご持参ください。
- プラカード等は各自で作成いただき、ご持参ください。
- 雨天決行となります。雨具は各自お持ちください。



【丸の内線】「霞ヶ関駅」下車　B2 出口より徒歩約４分
【千代田線】「霞ヶ関駅」下車　C3 出口より徒歩約５分
【日比谷線】「日比谷駅」下車　A14 出口より徒歩約5分
【三田線】　「内幸町駅」下車　A7 出口より徒歩約３分

主催：幸福実現党　03-6441-0754（受付時間 10時～18時）